GLOBIS

2026 年 11 月 16 日
学校法人グロービス経営大学院

ニュースリリース

グロービス経営大学院学生チーム、日本ビジネススクール・ケース・コンペティション 2026 で準優勝、特別賞を受賞　最終審査進出の 5 チーム中 3 チームがグロービス

グロービス経営大学院大学（東京都千代田区、学長：堀義人、以下 グロービス経営大学院）の学生チームが、11 月 15 日に開催された「日本ビジネススクール・ケース・コンペティション 2026（以下 JBCC*1）」で準優勝・特別賞に輝きました。また、日本全国のビジネススクールから参加した 140 チームの中から、本選の最終審査に進出した 20 チームの半数にあたる 10 チームがグロービス学生チームとなりました。

今回の JBCC では、「工作機械メーカーの代表取締役社長の立場で、経済安全保障リスクを踏まえ、次期中期経営計画の骨子となる戦略方針を経営陣に提案」をテーマに、参加チームが経営環境・経営状況を分析し、戦略提言を行いました。

本年は全国から 28 校（過去最多）、140 チーム、633 名が参加し、その中から 20 チームが予選を通過。予選通過チームのうち、グロービス経営大学院からは最多の 10 チームが予選通過を果たし、東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの全キャンパスから予選通過チームが生まれました。

*1 全国のビジネススクールに通う MBA 生を対象とし、架空企業の経営戦略を立案しその内容を競うビジネスプラン・ケース・コンペティション



GLOBIS Brand Communications
pr-info@globis.com

GLOBIS

◆「日本ビジネススクール・ケース・コンペティション 2026」
グランドファイナル（最終審査）・グロービス経営大学院出場チーム結果（敬称略）

＜準優勝＞
森下 賢一チーム（東京校　2025 年入学）
森下 賢一さん、徳山 祐介さん、赤松 志津さん、田中 裕介さん、國貞 理恵さん



＜特別賞（出る杭で賞、リニア賞）＞
駒沢 正人チーム（オンライン校　2025 年入学）
駒沢 正人さん、稲辺 彩さん、近藤 彩花さん、田代 一成さん、小林 翔太さん



GLOBIS Brand Communications
pr-info@globis.com

GLOBIS

＜特別賞（トリプルバリューエンゲージメント賞）＞

野中 崇史チーム（混成チーム　2025 年・2026 年入学）

野中 崇史さん、藤元 宏充さん、安藤 嶺さん、安野 誠也さん、矢部 貴大さん



今回の結果について、グロービス経営大学院 経営研究科 研究科長 君島 朋子は次のように話しています。

「グロービス経営大学院の学生チームがこのような栄誉ある賞をいただいたことを、心から嬉しく思います。今年も多くのチームが JBCC に出場し、知恵と熱意を注いで準備を重ねる様子を拝見していました。とりわけ今回は全キャンパスから予選通過チームが生まれ、経済安全保障という難しい経営環境の中で、企業の進むべき道を真剣に考え抜いた皆さんの姿が印象に残っています。この挑戦を通じて得た気づきや仲間との議論は、これからのキャリアの確かな糧になるはずです。学んだことを実践の場で活かし、互いに高め合うその姿勢に、グロービス経営大学院が大切にしてきた学びのあり方を改めて感じました。挑戦されたすべての皆さんを誇りに思うとともに、大会を支えてくださった関係者の皆さまに心より感謝申し上げます」

■「日本ビジネススクール・ケース・コンペティション 2026」概要

日本ビジネススクール・ケース・コンペティション（略称、JBCC）は「日頃の学習成果を実践的に発揮する場の提供」「国内 MBA 間の競争環境の創出」「ビジネススクール生の交流活性化」により「国内におけるビジネススクールの価値向上」を目的とした大会です。

主催：日本ビジネスケースコンペティション実行委員会
本選開催日：2026 年 11 月 15 日（日）
会場：明治大学　駿河台キャンパス　リバティホール
参加対象：国内外のビジネススクール、大学院修士課程（経営学に関わる）に所属する学生
趣旨：日本企業が抱える問題をテーマに、課題を分析し解決に向けた戦略提言を競う
審査方法：書類審査（予選）、プレゼンテーション（本選）
賞金：優勝：賞金 30 万円、準優勝：賞金 10 万円

GLOBIS Brand Communications
pr-info@globis.com

GLOBIS

◆グロービス経営大学院大学

（日本語プログラム｜英語プログラム）

グロービス経営大学院大学は、2006 年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。国内では東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの 5 キャンパスおよび仙台・水戸・横浜の特設キャンパスを開設。さらに海外ではシンガポール・バンコク・サンフランシスコ・ブリュッセル・マニラ・ジャカルタに開講拠点があります。2006 年開学当初 78 名だった入学者数は、2026 年 4 月には日本語 MBA プログラムで 1,089 名に達しました。在校生・卒業生は合計 1 万 4,000 人を超え、日本最大のビジネススクール*に成長を遂げています。英語 MBA プログラムは、パートタイム＆オンライン MBA プログラム、フルタイム MBA プログラムを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。グロービス経営大学院大学は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノベート時代の世界 No. 1MBA を目指していきます。

* 参考：文部科学省「令和 8 年度専門職大学院一覧」

◆グロービス（https://globis.co.jp）

グロービスは 1992 年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業を展開してまいりました。「ヒト」の面では、グロービス経営大学院に加え、スクール型研修や集合研修など法人向け人材育成サービスを展開するグロービス・コーポレート・エデュケーション、e ラーニングや定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォームにより、リーダーの育成を推進しています。「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」を運営、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」を通じて知の発信を行っています。さらに社会における創造と変革を促進するため、一般社団法人 G1 によるカンファレンス運営、一般財団法人 KIBOW による震災復興支援および社会的インパクト投資などの活動を展開しています。

グロービス：
学校法人 グロービス経営大学院
・日本語（東京、大阪、名古屋、福岡、オンライン）／英語（東京、オンライン）

株式会社 グロービス
・グロービス・エグゼクティブ・スクール
・グロービス・マネジメント・スクール
・企業研修
・出版／電子出版
・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」
・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社
顧彼思（上海）企業管理諮詢有限公司
GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.
GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.
GLOBIS Thailand Co., Ltd.
GLOBIS USA, Inc.
GLOBIS Europe BV
GLOBIS Manila Inc.

GLOBIS Brand Communications
pr-info@globis.com

PT. GLOBIS Indonesia Hub
GLOBIS Taiwan Co., Ltd.
GLOBIS Middle East (Commercial Representative Office)
GLOBIS India Private Limited

その他の活動:
・一般社団法人 G1
・一般財団法人 KIBOW
・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
・株式会社 LuckyFM 茨城放送

【取材に関するお問い合わせ先】
グロービス 広報室　担当:土橋涼、杉田友紀
E-MAIL: pr-info@globis.com